

# Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 第3次産業活動指数(2009年10月)

発表日2009年12月16日(水)

～緩やかに改善～

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 エコノミスト 小杉 晃子  
TEL : 03-5221-4548

(単位: %)

		第3次産業活動指数											生活関連サービス・娯楽業	学術研究・専門・技術サービス業
		前期比	前年比	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産・物品賃貸業	宿泊業・飲食サービス業	医療・福祉	前期比		
08	1-3月	0.0	0.6	0.9	0.6	0.4	0.6	1.0	0.1	0.2	0.1	0.6	1.6	
	4-6月	▲0.4	▲0.5	▲1.9	2.1	▲0.4	▲0.4	▲0.3	▲0.1	▲0.3	0.7	▲1.6	▲0.9	
	7-9月	▲0.9	▲1.2	▲0.1	▲1.0	▲1.4	▲1.2	▲1.1	▲0.6	▲0.6	0.4	0.1	▲1.7	
	10-12月	▲1.7	▲3.0	▲0.9	▲0.3	▲2.2	▲3.5	▲2.4	▲0.9	▲0.2	0.3	▲1.0	▲2.4	
09	1-3月	▲3.1	▲6.5	▲4.2	▲2.1	▲3.4	▲8.6	▲1.8	0.5	▲3.4	1.2	▲1.0	▲1.0	
	4-6月	▲0.7	▲6.3	▲0.4	2.1	▲1.4	▲2.4	2.8	▲0.5	0.2	0.9	▲0.7	▲1.8	
	7-9月	0.5	▲5.0	▲1.5	▲2.6	1.9	2.4	▲1.5	▲0.1	▲0.8	0.6	0.4	7.2	
08	1月	0.2	0.7	0.1	▲0.4	0.3	0.9	0.2	0.5	▲0.6	▲0.3	0.1	▲2.4	
	2月	0.2	1.9	2.2	0.6	0.7	▲0.2	0.0	▲0.7	▲0.2	0.0	▲0.6	1.2	
	3月	▲0.5	▲0.6	▲3.6	▲2.7	▲0.2	▲0.3	▲1.3	0.0	0.2	0.1	▲0.2	▲0.2	
	4月	0.2	0.5	0.1	4.2	▲0.3	0.2	0.5	0.2	▲0.6	0.3	▲0.9	1.0	
	5月	▲0.2	▲0.7	0.5	▲0.5	0.1	0.0	▲0.2	▲0.2	0.3	0.6	0.0	▲2.9	
	6月	▲0.6	▲1.2	▲1.8	▲0.3	▲0.9	▲1.0	0.6	0.0	0.0	▲0.3	▲1.1	▲0.7	
	7月	0.3	0.2	3.3	▲0.5	0.2	1.6	▲1.1	▲0.4	0.1	0.3	1.8	▲0.2	
	8月	▲0.9	▲2.8	▲4.2	0.6	▲2.0	▲2.6	▲0.1	0.0	▲1.0	▲0.2	▲1.8	0.1	
	9月	▲0.3	▲1.0	1.7	▲1.8	1.0	▲1.0	▲0.8	▲0.3	▲0.3	0.7	0.6	▲0.1	
	10月	0.0	▲1.6	0.4	1.0	▲0.5	0.2	▲0.4	▲0.5	▲0.1	▲0.1	▲1.5	▲0.5	
	11月	▲0.9	▲4.2	0.6	0.0	▲1.1	▲1.6	▲1.6	▲0.6	0.7	0.1	0.9	▲3.1	
	12月	▲1.7	▲3.3	▲3.8	▲0.8	▲2.9	▲3.5	▲0.9	0.6	0.2	▲0.3	0.5	0.4	
09	1月	0.5	▲4.3	0.0	1.8	0.9	▲0.1	▲1.2	0.6	▲3.3	2.2	▲1.9	0.0	
	2月	▲2.0	▲7.3	▲2.5	▲0.9	▲3.0	▲5.2	0.0	0.0	▲1.5	▲2.0	2.1	▲2.1	
	3月	▲2.7	▲7.7	▲0.3	▲8.2	▲0.3	▲7.1	1.7	▲0.9	1.4	1.7	▲3.2	3.3	
	4月	2.0	▲6.3	▲0.2	8.2	▲0.3	4.0	2.1	0.1	0.1	0.8	1.5	▲1.3	
	5月	▲0.4	▲7.3	1.8	1.6	▲0.1	0.9	▲1.5	0.0	1.1	▲1.4	▲1.0	▲5.5	
	6月	0.2	▲5.3	▲1.1	▲2.2	0.8	▲0.6	1.4	▲0.1	▲2.9	1.8	0.0	5.6	
	7月	0.5	▲5.5	▲1.0	1.0	0.4	3.1	▲2.3	▲0.4	1.5	▲0.6	0.5	0.5	
	8月	0.3	▲4.4	▲0.8	▲1.9	▲0.4	▲0.8	2.2	0.4	▲2.0	0.7	▲0.2	5.7	
	9月	▲0.6	▲5.1	0.7	▲4.6	1.2	▲0.2	▲2.6	0.3	1.8	▲0.3	1.2	3.2	
	10月	0.5	▲4.7	3.2	5.6	0.1	0.6	▲0.4	▲0.6	1.3	0.0	▲2.9	▲6.4	

(出所) 経済産業省「第3次産業活動指数」

## ○第3次産業活動指数：前月比+0.5%

10月の第3次産業活動指数は前月比+0.5%と、コンセンサス(同: +0.5%、レンジ: 同▲0.3%~+1.5%)通りの結果となった。輸出、生産の回復やソフトウェア受注の持ち直しなどを背景に情報通信業や卸売業が2ヶ月ぶりにプラスに転じたことから、全体でも2ヶ月ぶりのプラスとなった。第3次産業活動指数は緩やかな改善傾向にあるといえよう。

主要13業種のうち、プラスに寄与した業種は情報通信業(前月比寄与度+0.55%ポイント)、卸売業、小売業(同+0.14%ポイント)、電気・ガス・熱供給・水道業(同+0.12%ポイント)、宿泊業、飲食サービス業(同+0.07%ポイント)、学習支援業(同+0.02%ポイント)、運輸業、郵便業(同+0.01%ポイント)などの7業種、マイナスに寄与した業種は学術研究、専門・技術サービス業(同▲0.38%ポイント)、生活関連サービス業、娯楽業(同▲0.15%ポイント)、不動産業、物品賃貸業(同▲0.06%ポイント)、金融業、保険業(同▲0.04%ポイント)などの5業種、医療、福祉は横ばいであった。

## ○家計部門は悪化、企業部門は改善

第3次産業活動指数のうち、それぞれ家計と企業の活動に関連が深い業種を取り出してみると、家計部門<sup>1</sup>が

<sup>1</sup> 映像・音声・文字情報制作、旅客運送業、小売業、不動産取引業、住宅賃貸業、飲食サービス・宿泊業、医療・福祉、学習

前月比▲0.4%、企業部門<sup>2</sup>が同+0.4%であった。家計部門は、小売業が7ヶ月ぶりに前月比マイナスとなったほか、生活関連サービス、娯楽業も、前月のシルバーウィーク効果の反動の影響を受けてマイナスに寄与した結果、全体では2ヶ月ぶりのマイナス転化となった。

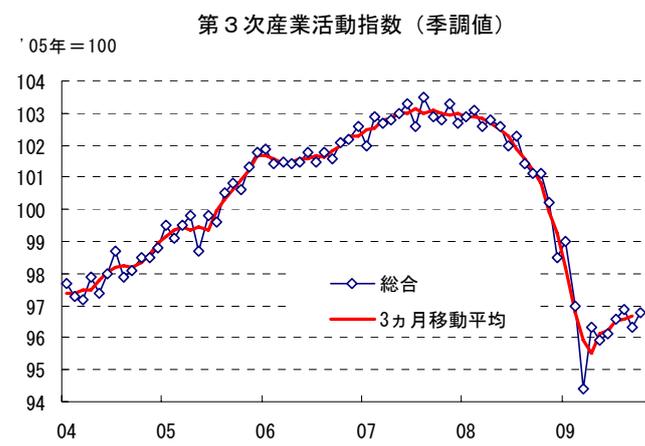
一方、企業部門は、貿易取引や生産活動の回復を背景に卸売業、貨物運送業などの物流関係業種がプラスとなったことに加え、設備投資の下げ止まりによって情報サービス業が押し上げに寄与したことなどから、全体では2ヶ月ぶりにプラスとなった。輸出、生産の回復や企業収益の持ち直しに伴って、企業部門の改善傾向は継続している。

### ○先行き企業関連サービス部門を中心に、緩やかな改善が続く見通し

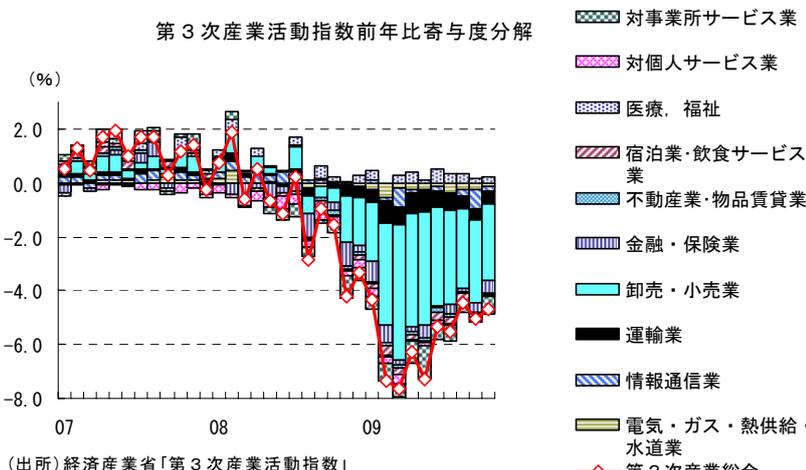
第3次産業活動指数の先行きを展望すると、家計部門に関しては、冬季ボーナスの大幅な減少見込みなど、厳しい雇用、所得環境が続く中、景気対策による押し上げ効果も弱まってくることから、回復力に乏しい動きが続くと思われる。実際、足もとの消費者マインドは低下し始めており、今後もこうした動きが続けば、個人消費の減速によって家計部門の活動も抑制される可能性が高い。

一方、企業部門については、輸出・生産の回復に伴う物流関連業種の回復の継続が見込まれることや、企業収益の持ち直しを通じて専門・技術サービス業などのサービス部門業種の持ち直しが予想されるため、今後も改善傾向が続くだろう。

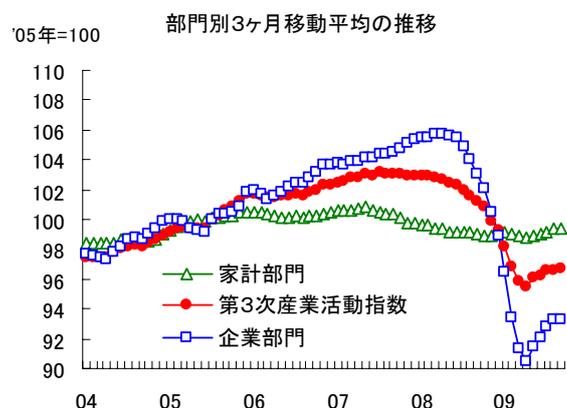
以上を踏まえると、先行き第3次産業活動指数は、企業関連サービス部門を中心に、緩やかな改善が続くと予想される。



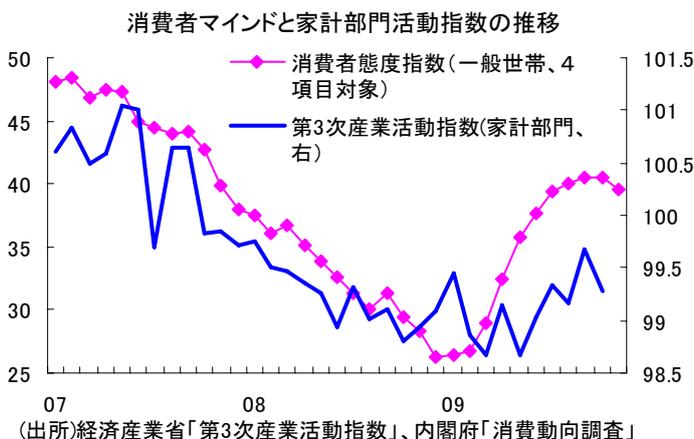
(出所) 経済産業省「第3次産業活動指数」



(出所) 経済産業省「第3次産業活動指数」



(出所) 経済産業省「第3次産業活動指数」



(出所) 経済産業省「第3次産業活動指数」、内閣府「消費動向調査」

支援業、生活関連サービス・娯楽業

<sup>2</sup> 情報サービス業、貨物運送業、倉庫業、運輸に附帯するサービス業、卸売業、貸事務所業、物品賃貸業、自動車賃貸業、学術研究・専門・技術サービス業